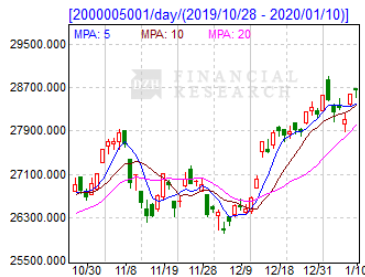


中国株ウィークリーレポート

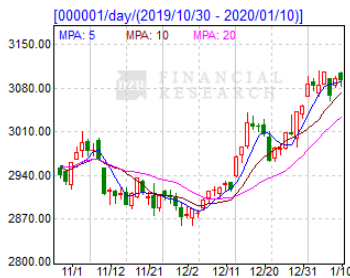
2020/1/14

【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	19年末株価
NYダウ	28,823.77	-133.13	-0.46	0.66	1.00	28,538.44
NASDAQ	9,178.86	-24.57	-0.27	1.75	2.30	8,972.60
日経225	23,850.57	110.70	0.47	0.82	0.82	23,656.62
上海総合	3,092.29	-2.59	-0.08	0.28	1.38	3,050.12
滬深300 (CSI300)	4,163.19	-1.18	-0.03	0.44	1.63	4,096.58
ハンセン	28,638.20	77.20	0.27	0.66	1.59	28,189.75
中国企業	11,267.48	-13.78	-0.12	0.12	0.89	11,168.06

【株式概況】

先週の動き: ハンセン指数は0.7%高と6週続伸、上海総合指数は0.3%高

香港市場ではハンセン指数が週間で0.7%高と6週続伸した。週前半は中東情勢に左右される展開が続き、8日には一時28000ポイントを割り込む場面もあったが、トランプ米大統領がイランに対して抑制的姿勢を示したことで報復の連鎖への警戒感が後退。週末にかけて持ち直す展開となり、10日には約5カ月半ぶり高値をつけた。本土市場では上海総合指数が週間で0.3%高と6週続伸。中東情勢の緊迫化を背景に不安定な展開となったが、週後半は節目の3100ポイント手前での値動きが続いた。

今週の展望: 香港市場は堅調な展開か、15日に米中が第1段階の合意文書に署名

香港市場は引き続き堅調な展開か。ハンセン指数は約8カ月ぶり高値圏まで上昇していることから利益確定売りも出やすいが、15日には米中両国が第1段階の合意文書への署名を予定。米中貿易戦争の一時休戦や中東情勢を巡る地政学リスクの後退でリスクオン姿勢が継続しそうだ。17日には中国の主要経済指標が発表されるが、相場環境が好転するなか弱い内容だったとしても悪材料視される可能性は低いか。本土市場も米中対立を巡る目先の不透明感払しょくを受け、引き続き堅調な展開が予想される。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	恒安国際集団 (01044)	59.60	10.99
2	万洲国際 (00288)	8.73	7.12
3	舜宇光学科技 (02382)	142.00	5.03
4	中国人寿保険 (02628)	22.50	4.65
5	銀河娛樂 (00027)	61.40	4.24
6	Tencent (00700)	398.60	4.07
7	香港証券取引所 (00388)	275.00	3.15
8	中銀香港 (02388)	27.85	2.58
9	恒隆地産 (00101)	18.58	2.43
10	CNOOC (00883)	13.54	2.27

▼騰落率下位

順位	銘柄	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1	華潤置地 (01109)	37.15	-3.38
2	友邦・エコム (00762)	7.06	-3.16
3	中国神華能源 (01088)	16.10	-3.13
4	石業集団 (01093)	17.98	-2.81
5	中国中信 (00267)	9.99	-2.63
6	中国銀行 (03988)	3.28	-2.38
7	創科実業 (00669)	63.35	-2.09
8	中国旺旺 (00151)	7.03	-1.82
9	交通銀行 (03328)	5.48	-1.79
10	碧桂園 (02007)	12.38	-1.59

▼今週の主なイベント

- 1月15日(水) 【米国】米中が第1段階の合意文書に署名
- 1月17日(金) 【中国】小売売上高、鉱工業生産(12月)、GDP、固定資産投資(1-12月)

▼今週の期待材料

- ◆15日に米中両国が第1段階の合意文書に署名、米中対立の緩和が引き続き相場の支援材料に
- ◆中東情勢を巡る地政学リスクが後退、米国とイランによる報復の応酬回避で全面戦争の可能性が低下
- ◆中国工業情報化部トップが新エネルギー車への補助金大幅削減観測を否定、新エネルギー車メーカーに追い風

▼今週の懸念材料

- ◆中国の19年の新車販売台数が前年比8.2%減の2576万9000台に、2年連続の前年割れと苦戦
- ◆11日に行われた台湾総統選で中国と距離を置く与党・民進党の蔡英文総統が再選、中台の緊張関係が続く公算
- ◆武漢で発生した新型コロナウイルスによる肺炎で初の死者、旧正月連休を前に感染拡大の可能性も

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国中鉄 (00390) : 総額468億元の受注獲得を発表、18年売上高の6.4%に相当
- ☆ 山東新華製薬 (00719) : 19年12月本決算の速報値は7%増収、18%増益
- ☆ CNOOC (00883) : 20年の生産目標は最大5億3000万BOE、前年実績比5.4%増
- ☆ 中国鉄建 (01186) : 深センで総額100億元規模の道路改良プロジェクトを受注
- ☆ BYD (01211) : 工業情報化部トップが補助金の大幅削減観測を否定
- ☆ 新華人寿保険 (01336) : 19年の保険料収入が13%増加、12月は29%増
- ☆ 安踏体育用品 (02020) : 19年10-12月の安踏ブランド販売額が10%台後半の伸び
- ☆ 中信証券 (06030) : 19年12月本決算の速報値は16%増収、31%増益
- ★ 東風汽車集団 (00489) : 12月の新車販売台数が7%減少、19年通年では4%減
- ★ 周大福珠寶 (01929) : 19年10-12月の香港・マカオの売上高が38%減少

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。